令和２年

火 災 統 計

千葉市消防局

目　　次

1　火災発生状況　　ページ

(1) 火災の前年比較 …… 1

(2) 1日当りの火災状況 …… 2

(3) 火災1件当りの状況 …… 2

(4) 人口と世帯に対する損害額・焼損床面積の状況 …… 2

(5) 出火率 …… 3

(6) 初期消火の実施状況 …… 3

(7) 主な火災 …… 4

2　出火件数

(1) 火災種別ごとの状況 …… 5

(2) 四季別の状況 …… 5

(3) 出火件数と気温・湿度 …… 6

(4) 覚知方法別火災状況 …… 6

(5) 区・町・丁目別火災発生状況 …… 7

(6) 月別・日別火災発生状況 …… 8

(7) 曜日別・時間別火災発生状況 …… 9

3　損害額

(1) 過去10年間の損害額の推移 …… 10

(2) 火災種別ごとの損害額 …… 10

4　火災による死傷者

(1) 過去10年間の死傷者発生状況 …… 11

(2) 火災種別ごとの死傷者発生状況 …… 11

(3) 過去5年間の町・丁目別死者発生状況 …… 12

(4) 建物用途別及び構造別死者発生状況 …… 12･13

(5) 死亡原因 …… 13

(6) 死亡に至った経過と年齢別の状況 …… 14

(7) 1件で2人以上の死者が発生した火災 …… 14

(8) 死者の発生した火災 …… 15

5　出火原因

(1) 主な出火原因別の出火件数及び損害額 …… 16

(2) 出火原因ワースト5の状況 …… 16･17

6　火災種別ごと

(1) 建物火災 ･･ 18～25

ア　発生状況 18

イ　月別発生状況 18

ウ　建物用途別損害状況 19

エ　建物構造別損害状況 19

オ　損害額と焼損床面積の状況 20

カ　出火原因及び発火源・経過 20

キ　出火箇所の状況 21

ク　住宅火災

(ｱ)　発生状況 22

(ｲ)　損害額の状況 22

(ｳ)　出火原因及び発火源・経過 23

(ｴ)　死者発生状況 24

(ｵ)　負傷者発生状況 25

(2) 林野火災 ･･ 26

ア　発生状況 26

イ　出火原因及び発火源・経過 26

ウ　出火箇所の状況 26

(3) 車両火災 ･･ 27･28

ア　発生状況 27

イ　出火原因及び発火源・経過 27

ウ　出火箇所の状況 28

(4) 船舶火災 ･･ 28

(5) その他の火災 ･･ 29･30

ア　発生状況 29

イ　出火原因及び発火源・経過 29

ウ　出火箇所の状況 30

7　その他

(1) 署所別火災発生状況 ･･ 31

(2) 原因別火災発生状況 ･･ 32

(3) 原因別・時間別及び覚知別火災発生状況 ････････････････････････････ 33

(4) 火災の推移状況 ･･ 34

※ 本編内の割合･比率については、四捨五入による端数処理の関係上、表中の計算が合わない場合があります。

1　火災発生状況

(1) 火災の前年比較

令和2年中における火災は204件で、前年に比べると第1-1表のとおりで54件(20.9%)減少している。

第1-1表　　火災の前年比較

△印‥‥減

区分	単位	令和2年 (A)	令和元年 (B)	増減 (A)−(B)=(C)	増減率 (C)/(B) × 100 (%)
出火件数	件	204	258	△ 54	△ 20.9
建物		125	154	△ 29	△ 18.8
林野		6	4	2	50.0
車両		13	24	△ 11	△ 45.8
船舶		0	0	0	--
航空機		0	0	0	--
その他		60	76	△ 16	△ 21.1
焼損棟数	棟	152	219	△ 67	△ 30.6
全焼		21	36	△ 15	△ 41.7
半焼		2	8	△ 6	△ 75.0
部分焼		36	44	△ 8	△ 18.2
ぼや		93	131	△ 38	△ 29.0
建物焼損床面積	㎡	2,115	4,005	△ 1,890	△ 47.2
建物焼損表面積	㎡	190	564	△ 374	△ 66.3
林野焼損面積	a	30	30	0	--
死者	人	7	9	△ 2	△ 22.2
負傷者	人	30	20	10	50.0
り災世帯	世帯	94	177	△ 83	△ 46.9
全損		21	32	△ 11	△ 34.4
半損		5	11	△ 6	△ 54.5
小損		68	134	△ 66	△ 49.3
り災人員	人	197	336	△ 139	△ 41.4
損害額	千円	282,114	363,247	△ 81,133	△ 22.3
建物		272,981	265,890	7,091	2.7
林野		500	360	140	38.9
車両		5,088	9,185	△ 4,097	△ 44.6
船舶		0	0	0	--
航空機		0	0	0	--
その他		3,545	87,812	△ 84,267	△ 96.0
爆発		0	0	0	--
出火率		2.1	2.6	△ 0.5	△ 19.2

※　損害額の内訳欄（爆発を除く）は物件ごとの損害額である。なお、火災種別ごとの損害額は10頁に掲載している第3-2表のとおりである。

※　出火率とは人口1万人当りの出火件数である。なお、人口は令和2年4月1日現在の推計人口を使用している。（以下、本火災統計における人口は同様とする。）

(2) 1日当りの火災状況

火災の状況を1日当りでみると第1-2表のとおりで、出火件数は0.6件、損害額は773千円であり、建物焼損床面積は5.8平方メートルとなっている。

第1-2表　　1日当りの火災状況

区　　分	単　位	令和２年	令和元年
出火件数	件	0.6	0.7
損害額	千円	773	995
建物焼損棟数	棟	0.4	0.6
建物焼損床面積	㎡	5.8	11.0
建物焼損表面積	㎡	0.5	1.5
林野焼損面積	a	0.08	0.08
り災世帯数	世帯	0.3	0.5
り災人員	人	0.5	0.9
死者	人	0.02	0.02
負傷者	人	0.08	0.05

(3) 火災1件当りの状況

火災1件当りの状況は第1-3表のとおりで、前年と比較すると、損害額、焼損床面積、焼損棟数、り災世帯、り災人員が減少しているものの、人的被害は増加している。

第1-3表　　火災1件当りの状況

区　　分	単　位	令和２年	令和元年
1件当りの損害額	千円	1,383	1,408
1件当りの建物焼損床面積	㎡	10.4	15.5
1件当りの建物焼損棟数	棟	0.7	0.8
1件当りの人的被害	人	0.2	0.1
1件当りのり災世帯	世帯	0.5	0.7
1件当りのり災人員	人	1.0	1.3

(4) 人口と世帯に対する損害額・焼損床面積の状況

市民1世帯当り及び市民1人当りに換算した損害額・焼損床面積の状況は第1-4表のとおりで、前年と比較すると全ての項目で減少している。※世帯数は令和2年4月1日現在の推計世帯数を使用している。

第1-4表　　人口と世帯に対する損害額・焼損床面積の状況

区　　分	単　位	令和２年	令和元年
市民1世帯当りの損害額	円	635	830
市民1世帯当りの焼損床面積	㎡	0.005	0.01
市民1人当りの損害額	円	288	371
市民1人当りの焼損床面積	㎡	0.002	0.004

(5) 出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は2.1で、10年前（平成22年）に比べると第1-5表のとおりで36.4%減少している。

第1-5表　　出火率等の比較

△印・・・減

区　　分	実　　数		増　減　率　(%)
	令和2年	平成22年	
出　火　率	2.1	3.3	△ 36.4
出 火 件 数	204	317	△ 35.6
建物火災件数	125	171	△ 26.9
人　　口	980,824	962,853	1.9
世　帯　数	444,359	407,004	9.2

(6) 初期消火の実施状況

初期消火の実施状況は第1-6表のとおりで、全火災のうち129件（63.2%）で何らかの方法により初期消火が行われている。また、実施したうちで効果があった割合は、67.4%となっている。

第1-6表　　初期消火の実施状況

	簡易消火用具	消火器	消火設備	その他	実施件数合計	未実施件数	全火災件数
実施件数	0 (0.0%)	42 (20.6%)	3 (1.5%)	84 (41.2%)	129 (63.2%)	75 (36.8%)	204 (100.0%)
奏功件数	0 (--)	25 (59.5%)	3 (100.0%)	59 (70.2%)	87 (67.4%)		

注　1　実施件数欄の（　）内は、全火災件数との割合である。
　　2　奏功件数欄の（　）内は、実施件数との割合である。

(7) 主な火災

主な火災は、第1-7表のとおりである。

第1-7表　　主な火災

No.	出火日時	出火場所	用　途	出火原因	焼損棟数	損害額（千円）	焼損床面積(㎡)
1	1月21日 9時10分 頃	花見川区幕張町２丁目	倉庫	放火	4	61,863	193
2	4月29日 20時30分 頃	緑区刈田子町	住宅	電気ストーブ・火鉢（開放式）	3	25,255	121
3	11月5日 18時20分 頃	若葉区若松町	飲食店	ガスこんろ	3	25,629	151
4	12月13日 11時00分 頃	花見川区内山町	住宅	簡易型ガスこんろ（カセット型）	2	11,973	264

（注）発生した火災のうち、焼損床面積200㎡以上、損害額2,000万円以上のいずれかに該当するもの。

２　出火件数

(1) 火災種別ごとの状況

火災種別ごとの出火件数構成比は第2-1表のとおりで、建物火災が最も多く、125件（61.3%）となっており、以下、その他の火災が60件（29.4%）、車両火災が13件（6.4%）と続いている。

第2-1表　　火災種別ごとの状況

区分	令和２年		令和元年	
建物火災	125	(61.3%)	154	(59.7%)
林野火災	6	(2.9%)	4	(1.6%)
車両火災	13	(6.4%)	24	(9.3%)
船舶火災	0	(0.0%)	0	(0.0%)
航空機火災	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他の火災	60	(29.4%)	76	(29.5%)
計	204	(100.0%)	258	(100.0%)

(2) 四季別の状況

出火件数を四季別にみると第2-2表のとおりで、春が最も多く62件（30.4%）となっており、以下、冬が60件（29.4%）で続き、夏が42件（20.6%）、秋が最も少なく40件（19.6%）となっている。

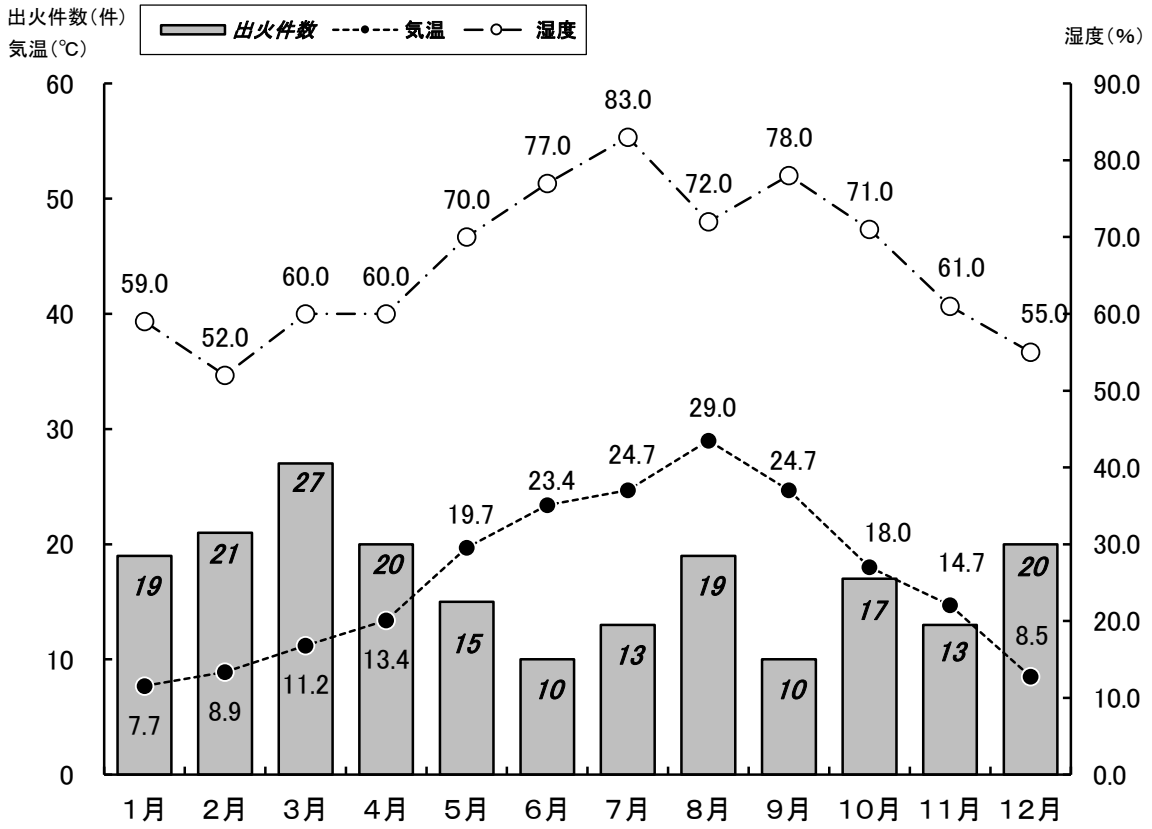
第2-2表　　四季別出火件数

年別 / 季別	令和２年				令和元年			
	件数	割合	損害額（千円）	割合	件数	割合	損害額（千円）	割合
春（３月～５月）	62	30.4	72,474	25.7	54	20.9	48,792	13.4
夏（６月～８月）	42	20.6	32,604	11.6	48	18.6	26,137	7.2
秋（９月～11月）	40	19.6	38,018	13.5	53	20.5	151,360	41.7
冬（1、2、12月）	60	29.4	139,018	49.3	103	39.9	136,958	37.7
計	204	100.0	282,114	100.0	258	100.0	363,247	100.0

(3) 出火件数と気温・湿度

出火件数と気温及び湿度の関連は第2-1図のとおりで、3月の出火件数が突出して多いなど、比較的、気温の低い月や湿度の低い月に火災が多く発生している。

第2-1図　　出火件数と気温及び湿度の関連性



(4) 覚知方法別火災状況

消防機関がどのような方法により火災を覚知しているかは第2-3表のとおりで、火災報知専用電話(119)による通報が大部分を占め、149件(73.0%)となっている。(事後聞知を除く)

第2-3表　　覚知方法別火災状況

区分 / 覚知方法	出火件数	
	件数	割合(%)
火災報知専用電話(ＩＰ電話)	24	11.8
火災報知専用電話(ＮＴＴ加入電話)	16	7.8
火災報知専用電話(携帯電話)	109	53.4
加入電話(固定電話)	4	2.0
加入電話(携帯電話)	1	0.5
警察電話	12	5.9
駆け付け	0	0
事後聞知	36	17.6
その他	2	1.0
計	204	100.0

(5) 区・町・丁目別火災発生状況

区・町・丁目別火災発生件数は第2-4表のとおりで、中央区川崎町が最多で7件(3.4%) となっている。

第2-4表　　区・町・丁目別火災発生状況

中央区	市場町	稲荷町3丁目	今井2丁目	春日2丁目	要町	川崎町	塩田町	新宿1丁目	新千葉2丁目	新田町	末広3丁目	蘇我1丁目	大巌寺町	千葉寺町	千葉港	中央2丁目	中央港1丁目	椿森1丁目	鶴沢町	道場南1丁目	問屋町	長洲1丁目
47	1	1	1	1	2	7	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
新浜町	仁戸名町	浜野町	東千葉1丁目	富士見1丁目	富士見2丁目	星久喜町	本千葉町	南生実町	都町2丁目	都町5丁目	宮崎町	矢作町	祐光3丁目	花見川区	天戸町	内山町	宇那谷町	柏井町	柏井4丁目	検見川町5丁目	こてはし台6丁目	犢橋町
1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	40	1	2	1	2	2	1	1	5
作新台2丁目	三角町	大日町	武石町2丁目	千種町	長作町	花園1丁目	花園4丁目	花園町	花見川	幕張町1丁目	幕張町2丁目	幕張町5丁目	幕張本郷1丁目	幕張本郷2丁目	西小中台	宮野木台1丁目	瑞穂2丁目	み春野3丁目	稲毛区	稲毛1丁目	稲毛東4丁目	小仲台1丁目
1	1	3	1	4	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	23	1	1	2
小中台町	作草部町	山王町	園生町	天台3丁目	天台4丁目	長沼原町	宮野木町	六方町	若葉区	大井戸町	小倉町	小間子町	貝塚町	加曽利町	北大宮台	古泉町	桜木2丁目	桜木5丁目	高品町	高根町	多部田町	千城台北1丁目
2	1	1	5	1	1	5	2	1	44	1	1	2	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1
千城台西3丁目	千城台東2丁目	千城台東4丁目	殿台町	富田町	中野町	西都賀1丁目	西都賀2丁目	野呂町	東寺山町	みつわ台5丁目	谷当町	若松町	緑区	あすみが丘1丁目	あすみが丘5丁目	あすみが丘8丁目	おゆみ野2丁目	おゆみ野3丁目	おゆみ野5丁目	おゆみ野中央4丁目	大木戸町	刈田子町
1	1	1	3	5	3	2	1	1	5	1	1	2	16	1	2	1	1	1	1	1	1	1
高田町	土気町	平川町	平山町	美浜区	磯辺3丁目	稲毛海岸3丁目	打瀬1丁目	打瀬3丁目	幸町1丁目	新港	高洲2丁目	高洲3丁目	高洲4丁目	高浜5丁目	高浜7丁目	豊砂	中瀬1丁目	中瀬2丁目	浜田1丁目	ひび野1丁目	ひび野2丁目	真砂2丁目
2	1	2	1	34	1	1	1	2	1	3	1	3	3	1	1	4	4	1	1	1	2	1
美浜																					総計	
2																					204	

(6) 月別・日別火災発生状況

月別・日別火災発生件数は、第2-5表のとおりである。(出火日時により計上)
月別でみると3月が最多で26件（12.7%）で、次いで2月が22件（10.8%）となっている。
また、日別でみると5日が最多で、15件（7.4%）となっており、上旬(1日～10日）に67件、中旬（11日～20日）に73件、下旬（21日～31日）に64件発生している。

第2-5表　　月別・日別火災発生状況

日＼月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	204	19	22	26	21	14	11	12	19	10	17	13	20
1	10	1	1	2	1		1					2	2
2	6	1				1		1		1			2
3	7	1	1	1		2			1		1		
4	1					1							
5	15	1	3	1	1		3	1		2	1	1	1
6	7	1	3						1		1		1
7	5			1		1				2	1		
8	6	2						1	2		1		
9	4		1	1				1		1			
10	6			1	1	1		2		1			
11	11	1		2	3		1	1	1	1		1	
12	8		1	1	2	1	2					1	
13	8	1		1	1	2	1	1					1
14	10	4				2			2		2		
15	4		2				1						1
16	10	2	1	2					1		2	1	1
17	1				1								
18	2		1						1				
19	9	1	1	3	1						2		1
20	10	1	2				1		3		1	1	1
21	4	1	1					1				1	
22	4			1					1		1		1
23	3		2	1									
24	7		1	1	1				2		1		1
25	7			2			1	1	1		1	1	
26	14			2	3	1		1	1	1		1	4
27	7			1	4			1			1		
28	4				1	2							1
29	9	1	1	1	1					1		3	1
30	3			1					1				1
31	2								1		1		
不明	0												

(7) 曜日別・時間別火災発生状況

曜日別・時間別火災発生状況は第2-6表(出火日時により計上) のとおりで、曜日別でみると木曜日が最多で35件 (17.2%) 、時間別でみると15時が最多で19件 (9.3%) となっている。

第2-6表　　曜日別・時間別火災発生状況

時間＼曜日	計	日	月	火	水	木	金	土	不明
	204	33	31	25	30	35	20	30	
0 ～	5	0	2	2	1	0	0	0	
1 ～	3	0	0	1	0	0	1	1	
2 ～	6	0	4	0	1	0	0	1	
3 ～	8	2	1	1	2	1	1	0	
4 ～	1	0	0	0	1	0	0	0	
5 ～	6	0	0	0	1	2	1	2	
6 ～	2	0	1	0	0	1	0	0	
7 ～	10	2	3	2	1	1	0	1	
8 ～	9	0	1	1	2	0	2	3	
9 ～	6	1	0	2	2	1	0	0	
10 ～	15	1	5	1	2	3	1	2	
11 ～	17	4	1	2	2	5	3	0	
12 ～	6	1	0	2	1	2	0	0	
13 ～	13	3	2	0	3	0	4	1	
14 ～	12	1	4	1	1	1	0	4	
15 ～	19	4	0	2	5	3	2	3	
16 ～	6	0	0	1	0	2	2	1	
17 ～	8	2	1	1	2	1	1	0	
18 ～	9	3	1	0	0	1	0	4	
19 ～	8	4	1	1	0	2	0	0	
20 ～	11	0	1	2	2	3	1	2	
21 ～	11	2	1	1	1	4	0	2	
22 ～	4	1	0	0	0	0	1	2	
23 ～	7	2	2	1	0	1	0	1	
不明	2	0	0	1	0	1	0	0	

3　損害額

(1) 過去10年間の損害額の推移

損害額は、前年に比べると約8千万円減少しており、過去10年間の火災による損害額の推移は第3-1表のとおりで、平均は366,308千円である。

第3-1表　　過去10年間の火災による損害額の推移

年別	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
出火件数	316	295	330	300	279
同上指数	100	93	104	95	88
損害額（千円）	446,250	401,041	510,491	381,765	349,203
同上指数	100	90	114	86	78
1件当りの損害額（千円）	1,412	1,359	1,547	1,273	1,252
同上指数	100	96	110	90	89

年別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
出火件数	265	263	261	258	204
同上指数	84	83	83	82	65
損害額（千円）	225,781	339,945	363,240	363,247	282,114
同上指数	51	76	81	81	63
1件当りの損害額（千円）	852	1,293	1,392	1,408	1,383
同上指数	60	92	99	100	98

※　各指数は、平成23年の数値を100とした場合の比較値である。

(2) 火災種別ごとの損害額

損害額を火災種別ごとにみると第3-2表のとおりで、建物火災による損害額が96.8%と大部分を占めており、1件当りの損害額は2,191千円である。

第3-2表　　火災種別々損害額

火 災 種 別	損 害 額(千円)	割　合(%)	1件当りの損害額(千円)
建物火災	273,861	97.1	2,191
林野火災	510	0.2	85
車両火災	4,587	1.6	353
船舶火災	0	0.0	--
航空機火災	0	0.0	--
その他の火災	3,156	1.1	53
計	282,114	100.0	1,383

4　火災による死傷者

(1) 過去10年間の死傷者発生状況

火災による死者は7人で前年と比較して2人減少しており、負傷者は10人増加している。

死傷者の過去10年間の推移をみると第4-1表のとおりで、火災件数と死傷者数に相関関係は特に認められない。

第4-1表　　過去10年間の死傷者発生状況

区分＼年別	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
出火件数	316	295	330	300	279	265	263	261	258	204
死者	12	13	13	5	8	7	11	2	9	7
指数	100	108	108	42	67	58	92	17	75	58
負傷者	39	40	55	78	44	39	33	48	20	30
指数	100	103	141	200	113	100	85	123	51	77

※　各指数は、平成23年の数値を100とした場合の比較値である。

(2) 火災種別ごとの死傷者発生状況

火災種別ごとの死傷者発生状況は第4-2表のとおりで、死傷者は建物火災の比率が非常に高い。

第4-2表　　火災種別ごとの死傷者発生状況

区　　分	出火件数	死者(人)	割合(%)	負傷者(人)	割合(%)
建物火災	125	5	71.4	29	96.7
林野火災	6	0	0.0	0	0.0
車両火災	13	1	14.3	0	0.0
船舶火災	0	0	0.0	0	0.0
航空機火災	0	0	0.0	0	0.0
その他の火災	60	1	14.3	1	3.3
計	204	7	100.0	30	100.0

(3) 過去5年間の町・丁目別死者発生状況

過去5年間の町・丁目別死者発生状況は第4-3表のとおりで、中央区が最も多く13人（36.1%）次いで若葉区が7人（19.4%)となっている。

第4-3表　　過去5年間の町・丁目別死者発生状況

年別＼町・丁目	計	中央区													花見川区				稲毛区				若葉区							緑区					美浜区	
		葛城三	川戸町	松波四	稲荷町三	祐光三	松ヶ丘町	千葉寺町	浜野町	大巌寺町	祐光一	都町三	弁天二	要町	花見川	ことはし台六	宇那谷町	柏井町	穴川二	宮野木町	小中台町	山王町	北大宮台	東寺山町	小倉台一	若松町	千城台東三	高品町	みつわ台五	刈田子町	東山科町	下大和田町	誉田町三	おゆみ野四	磯辺六	高洲二
計	36	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
28年	7		1												1	1	1			1		1												1		
29年	11	1		1											1				1		1				1	1					1	1	1		1	
30年	2						1	1																												
令和元年	9								1	1	1	1	1					1									1	1	1							
令和２年	7				1	1								1									1	1						1						1

(4) 建物用途別及び構造別死者発生状況

建物用途別死者発生状況は第4-4表のとおりで、死者が発生しているのは住宅のみである。
建物構造別死者発生状況は第4-5表のとおりで、木造建物で3人死者が発生している。

第4-4表　　建物用途別死者発生状況

区分	計	専用住宅	共同住宅	併用住宅						併用共同住宅				寄宿舎	病院	店舗	物置	事務所	作業所	倉庫	その他
				店舗	浴場	映画館	事務所	作業所	住居	店舗	事務所	作業所	住居								
地階																					
地上 1	4	2	2																		
2	1	1																			
3																					
4																					
5階以上																					
階数不明																					
計	5	3	2																		

第4-5表　　建物構造別死者発生状況

区　分	計	建　物　火　災					その他屋内
		木　造	防　火	準　耐　火		耐　火	
				木　造	非木造		
地階							
地上1階	4	2				2	
2	1	1					
3							
4							
5階以上							
階数不明							
計	5	3				2	

(5) 死亡原因

過去10年間の死亡原因を見ると第4-6表のとおりで、一酸化炭素中毒・窒息が38人で最も多く、43.7%を占めている。

第4-6表　　死亡原因

区分／年別	計	一酸化炭素中毒・窒息	火　傷	打撲・骨折等	自　殺	その他	不　明
23年	12	3	6		2	1	
24年	13	8	1		2		2
25年	13	5	2		6		
26年	5	3			1		1
27年	8	4	3		1		
28年	7	5	1				1
29年	11	3			5		3
30年	2		1		1		
令和元年	9	5	1		2		1
令和2年	7	2	3		2		
計	87	38	18		22	1	8

(6) 死亡に至った経過と年齢別の状況

死亡に至った経過と年齢別の状況は第4-7表のとおりで、高齢者（65歳以上）が57.1%を占めている。

第4-7表　　死亡に至った経過と年齢別の状況

区分	計	就寝中										起床中									放火自殺	放火自殺者の巻添者	放火殺人による死者	不明
		熟睡	泥酔	病気・身体不自由	乳幼児のため	老衰	延焼拡大が早く	逃げ遅れ	出火後進入・再進入	着衣着火	その他	泥酔	病気・身体不自由	乳幼児のため	老衰	延焼拡大が早く	逃げ遅れ	出火後進入・再進入	着衣着火	その他				
0～ 5 歳																								
6～10																								
11～20																								
21～30																								
31～40																								
41～50	1																				1			
51～60	2																		1		1			
61～70	1																	1						
71～80	1															1								
81～	2	1																		1				
不明																								
計	7	1														1		1	1	1	2			
割合(%)	100	14.3										57.1									28.6			
高齢者(65～)	4	1														1		1		1				

(7) 1件で2人以上の死者が発生した火災

昭和30年以降、1件で2人以上の死者が発生した火災は第4-8表のとおりで、令和2年は発生していない。

第4-8表　　1件で2人以上の死者が発生した火災

区分			性別		火災種別			健康状態				発生位置							職業					死因		
	件数	人員	男	女	建物	車両	その他	良	否	酩酊	不明	一階	二階	三階	四階	階数不明	車両	その他	会社員	主婦	学生	幼児	無職	焼死	CO中毒	不明
2人	18	36	21	15	16	1	1	26	5		5	25	2	5			2	2	18	2	3	4	9	23	12	1
3人	7	21	12	9	6	1		17		1	3	9		3	3	3	3		2	3	3	10	3	11	7	3
4人	2	8	4	4	2			8				7	1							1	1	4	2	3	5	
5人	1	5	1	4	1			5						5						2		3			5	
計	28	70	38	32	25	2	1	56	5	1	8	41	3	13	3	3	5	2	20	8	7	21	14	37	29	4

(8) 死者の発生した火災

火災による死者は7人で、前年と比較すると2人減少しており、このうち2人が放火自殺者等（放火自殺者・放火自殺の巻添者・放火殺人による死者を指す。以下同様。）である。また、高齢者（65歳以上）の死者は4人発生している。

なお、死者の発生した火災は第4-9表のとおりである。

第4-9表　　死者の発生した火災

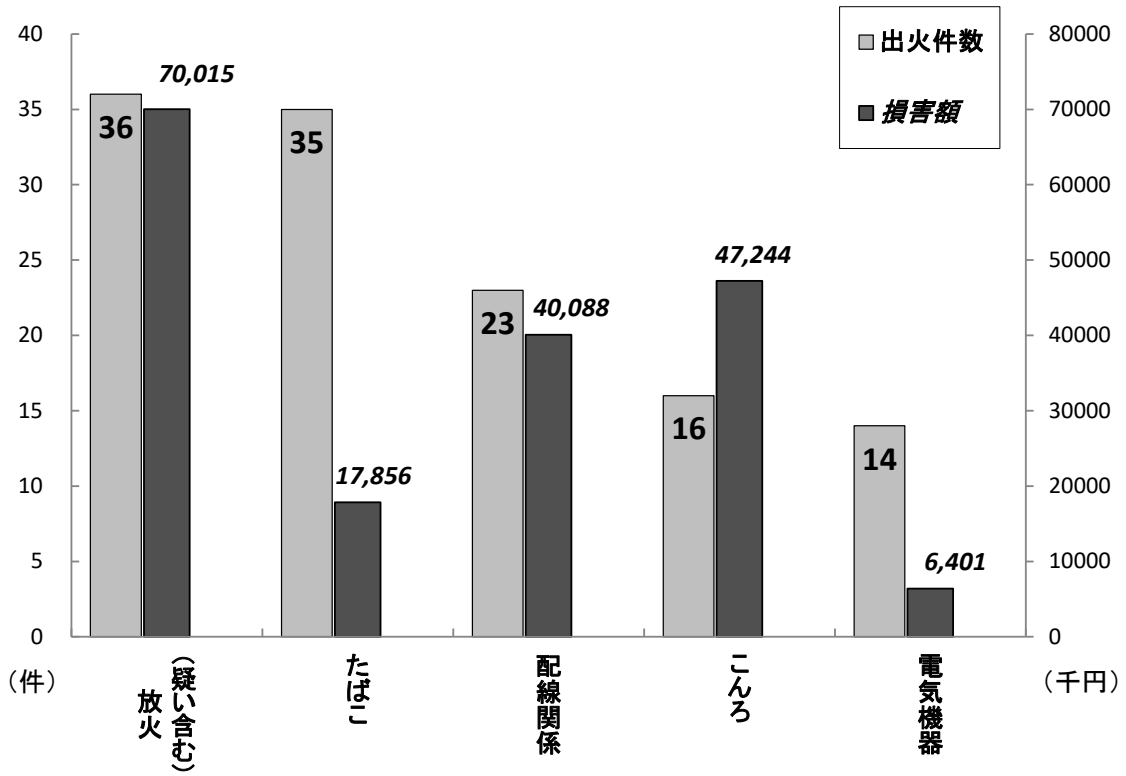
No.	出火場所	種別	用途	性別
1	若葉区	車両	--	女
2	中央区	建物	一般住宅	女
3	緑区	建物	一般住宅	女
4	中央区	建物	共同住宅	男
5	中央区	建物	一般住宅	女
6	若葉区	その他	--	男
7	美浜区	建物	共同住宅	女

5　出火原因

(1) 主な出火原因別の出火件数及び損害額

主な出火原因別の件数及び損害額の状況は第5-1図のとおりで、出火件数は放火（疑い含む）が最も多く36件（17.6%）となっており、損害額は放火が最も多く、70,015千円(24.8%)となっている。

第5-1図　　出火原因別出火件数及び損害額



(2) 出火原因ワースト5の状況

ア　放火（疑い含む）の発火源別出火件数

放火（疑い含む）の出火件数は36件であり、火源は「不明」が32件（88.9%）、次いで「ライター」が3件となっている。

イ　たばこの経過別出火件数

たばこの出火件数は35件であり、経過は「不適当なところに捨て置く」が26件（74.3%）、次いで「火源が転倒落下する」が5件となっている。

ウ　配線関係の経過別出火件数

配線関係の出火件数は23件であり、経過は「スパークする」が7件（30.4%）、次いで「電線が短絡する」が4件となっている。

エ　こんろの経過別出火件数

こんろの出火件数は16件であり、経過は「放置する、忘れる」が11件（68.8%）、次いで「可燃物が動いて火源に触れる」が3件となっている。

オ　電気機器の経過別出火件数

電気機器の出火件数は14件であり、経過は「電線が短絡する」が7件（50.0%）、他の経過がそれぞれ1件である。

第5-1表　　出火原因ワースト5の状況

区　分	単位	放火（放火の疑い）	たばこ	配線関係	こんろ	電気機器
件　　数	件	36（　8）	35	23	16	14
建　　物	件	11（　2）	19	22	15	10
林　　野	件	3（　　）				1
車　　両	件	（　　）	1		1	2
船　　舶	件	（　　）				
航　空　機	件	（　　）				
そ　の　他	件	22（　6）	15	1		1
主な発火源及び経過	件	不明　32（　8）	不適当なところに捨て置く　26	スパークする　7	放置する、忘れる　11	電線が短絡する　7
	件	ライター　3（　　）	火源が転倒落下する　5	電線が短絡する　4	可燃物が動いて火源に触れる　3	その他　7
	件	その他　1（　　）	その他　4	その他　12	その他　2	
建物焼損床面積	㎡	354（　　）	403	257	424	23
建物焼損表面積	㎡	4（　　）	4	45	43	
林野焼損面積	a	10（　　）				3
損　害　額	千円	70,015（　146　）	17,856	40,088	47,244	6,401

６　火災種別ごと

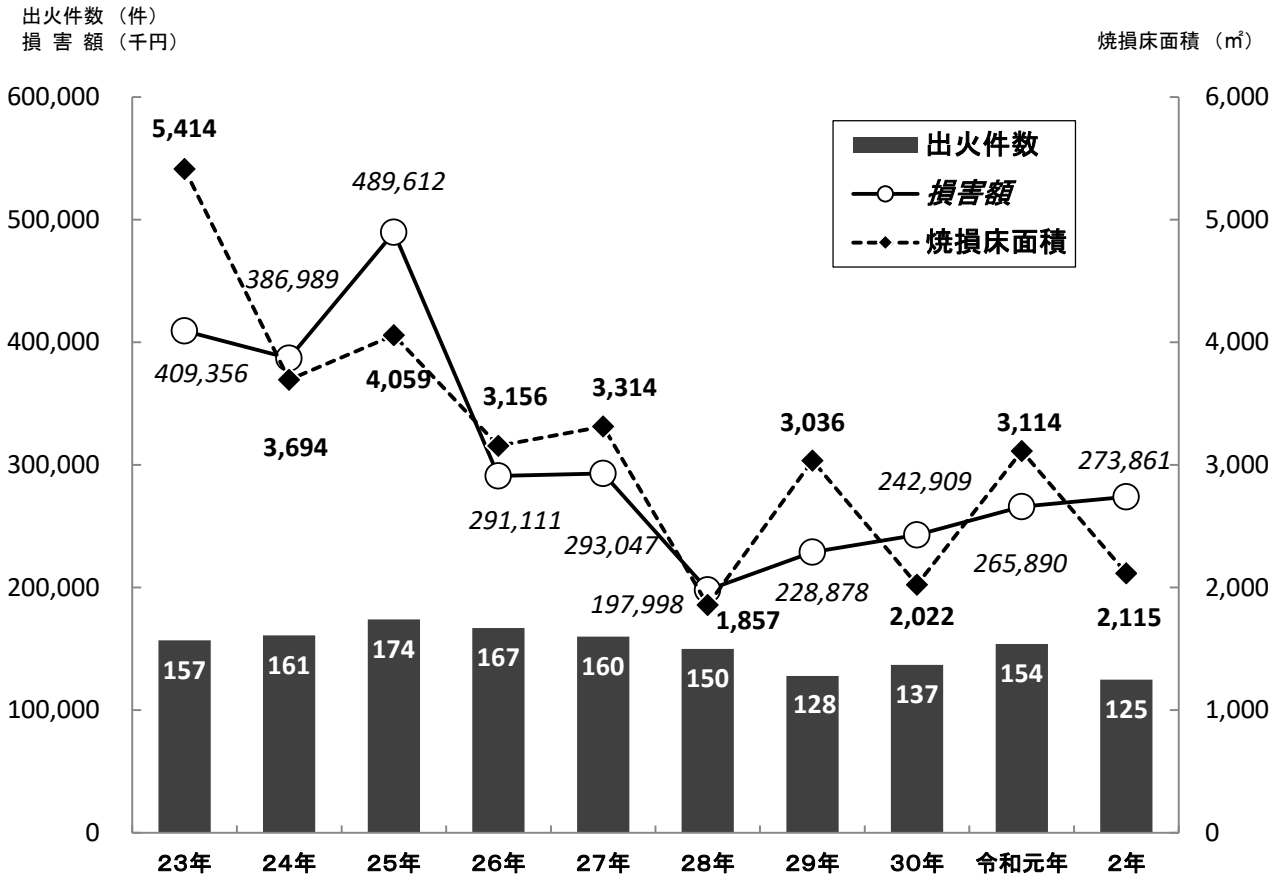
(1) 建物火災

ア　発生状況

建物火災は125件で前年に比べると29件減少しており、損害額は273,861千円で7,971千円増加している。

過去10年間の推移は第6-1図のとおりで、平均は出火件数151件、焼損床面積3,178㎡、損害額307,965千円である。

第6-1図　　建物火災の推移（過去10年間）



イ　月別発生状況

月別発生状況は第6-1表のとおりで、3月が14件と最も多く、次いで4月、12月が13件となっている。

また、年間の月平均出火件数は約10件である。

第6-1表　　月別の建物火災発生状況

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
件数	11	9	14	13	11	4	11	11	9	11	8	13	125
%	8.8	7.2	11.2	10.4	8.8	3.2	8.8	8.8	7.2	8.8	6.4	10.4	100.0

ウ 建物用途別損害状況

建物用途別損害状況は第6-2表のとおりで、専用住宅・共同住宅・店舗併用住宅が71件で、全体の56.8%を占めている。

第6-2表　　建物用途別損害状況

損害状況 / 用途	出火件数		焼損床面積	焼損表面積	損害額
	令和元年	令和２年	令和2年（㎡）	令和2年（㎡）	令和２年（千円）
専用住宅	41	28	1,061	59	112,052
共同住宅	44	38	331	38	33,099
店舗併用住宅	4	5	4	2	7,276
その他の併用住宅					
寄宿舎・寮					
事務所	5	8	2		1,128
飲食店・物品販売店舗	8	8	158	34	27,741
作業所・工場	21	13	37	31	15,354
倉庫・物置・納屋	10	8	408	16	72,112
車庫					
学校					
病院（診療所）・福祉施設等		3			149
その他	21	14	114	4	4,950
合計	154	125	2,115	184	273,861

エ 建物構造別損害状況

建物構造別損害状況は第6-3表のとおりで、耐火建物からの出火件数が62件であり、建物火災全体の49.6%を占めている。

第6-3表　　建物構造別損害状況

損害状況 / 構造	令和元年	令和２年						
	出火件数	出火件数	延焼件数	延焼率（%）	焼損棟数	1件当り焼損面積（㎡）		1件当りの損害額（千円）
						床面積	表面積	
木造	50	35	11	31.4	52	38.1	3.4	3,824
防火構造	7	4	0	0.0	4	8.8	0	1,937
準耐（木造）	2	4	1	25.0	5	12.5	4	376
準耐（非木造）	25	15	1	6.7	16	4.5	2.1	214
耐火	61	62	1	1.6	65	6.7	0.3	1,749
その他	9	5	2	40.0	7	43.4	0.2	3,828
計	154	125	16	12.8	149	16.9	1.5	2,191

オ 損害額と焼損床面積の状況

建物火災の出火件数を損害額及び焼損床面積でみると、第6-4表のとおりである。

損害額は、50千円未満の火災が70件で、全体の56.0%を占めている。また、焼損床面積の計上されない火災が79件で、全体の63.2%を占めている。

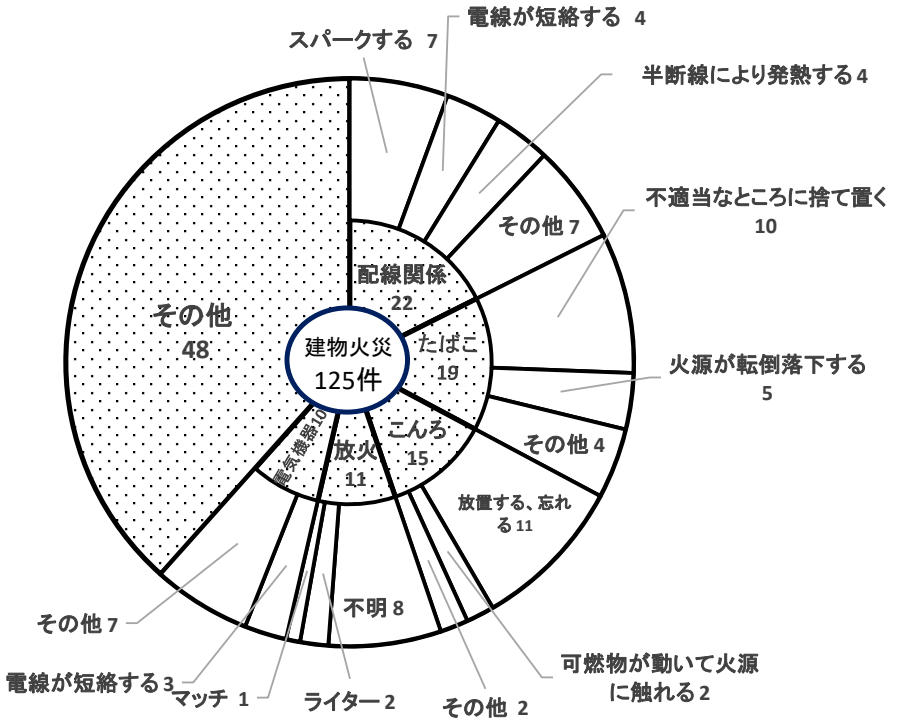
第6-4表　　損害額と焼損床面積の状況

損　害　額	件　数（割合 %）	焼損床面積	件　数（割合 %）
0	21（ 16.8 ）	0	79 （ 63.2 ）
50千円未満	49（ 39.2 ）	20㎡未満	22 （ 17.6 ）
100千円未満	7（ 5.6 ）	40㎡未満	4 （ 3.2 ）
500千円未満	15（ 12.0 ）	60㎡未満	8 （ 6.4 ）
1,000千円未満	6（ 4.8 ）	80㎡未満	3 （ 2.4 ）
2,000千円未満	8（ 6.4 ）	100㎡未満	0 （ 0.0 ）
3,000千円未満	0（ 0.0 ）	150㎡未満	6 （ 4.8 ）
4,000千円未満	0（ 0.0 ）	200㎡未満	2 （ 1.6 ）
5,000千円未満	3（ 2.4 ）	250㎡未満	0 （ 0.0 ）
5,000千円以上	16（ 12.8 ）	250㎡以上	1 （ 0.8 ）
計	125 （ 100.0 ）	計	125 （ 100.0 ）

カ 出火原因及び発火源・経過

建物火災の出火原因及び主な経過・発火源は第6-2図のとおりで、配線関係が22件で全体の17.6%を占めており、次いでたばこが19件（15.2%）、こんろが15件（12.0%）、放火が11件（8.8%）、電気機器が10件(8.0%）になっている。

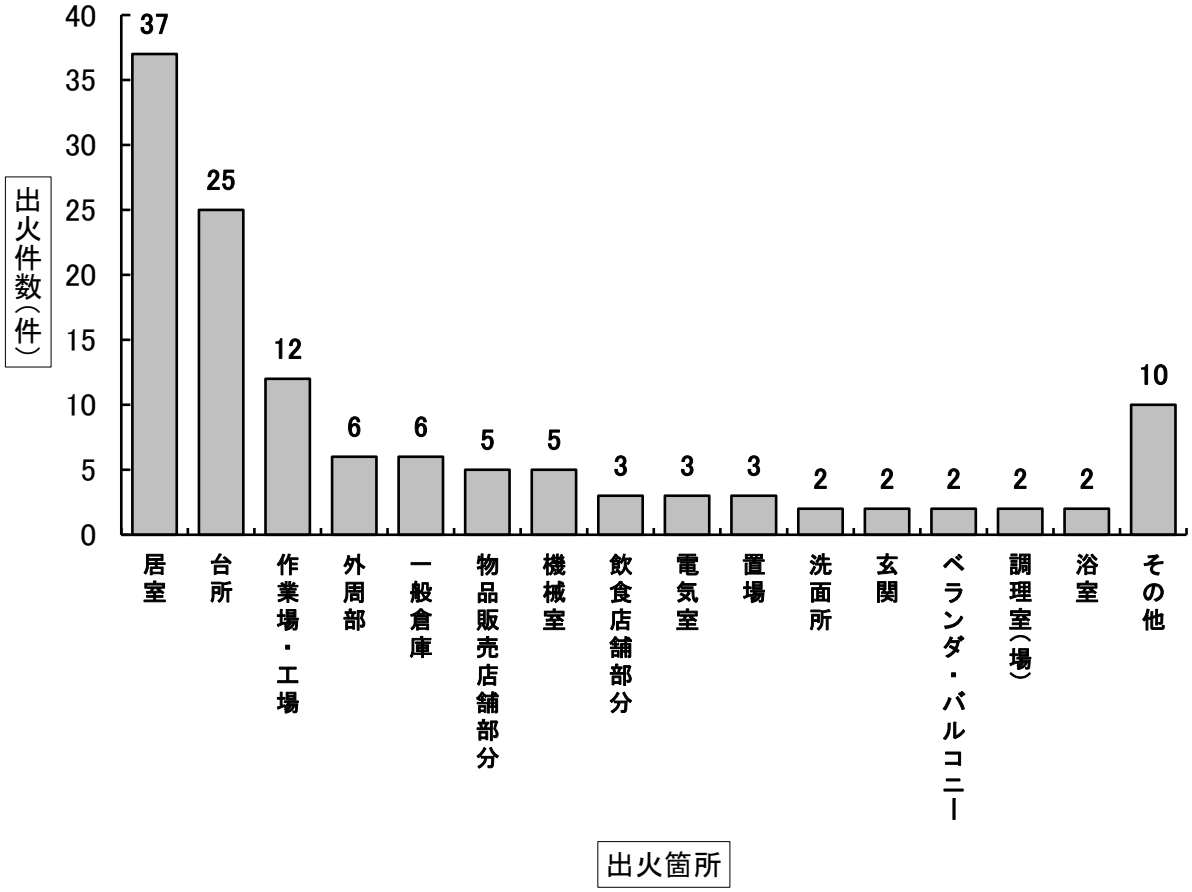
第6-2図　　建物火災の出火原因及び発火源・経過



キ 出火箇所の状況

建物火災の出火箇所は第6-3図のとおりで、居室が最も多く37件（29.6%）、次いで台所が25件（20.0%）、作業場・工場が12件（9.6%）となっている。

第6-3図　　建物火災の出火箇所の状況



ク　住宅火災

(ｱ) 発生状況

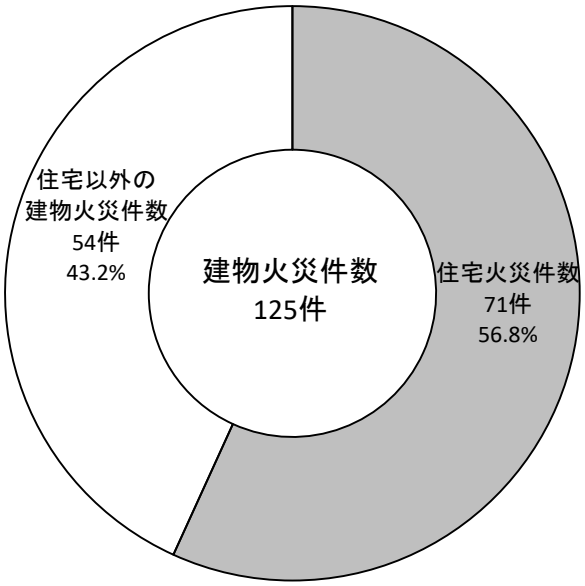
建物火災のうち、住宅火災（専用住宅・共同住宅・併用住宅の火災を指す。以下同様。）の発生件数は第6-5表のとおりで、過去3年間の平均は約79件（専用住宅35.7件、共同住宅39.7件、併用住宅3.3件）である。また、住宅火災は第6-4図のとおり建物火災全体の56.8%を占めている。

第6-5表　　住宅火災の発生状況

件数／年	建物火災件数（件）	住宅火災件数（件）	専用住宅	共同住宅	併用住宅
平成30年	137	76 （ 55.5% ）	38 （ 50.0% ）	37 （ 48.7% ）	1 （ 1.3% ）
令和元年	154	89 （ 57.8% ）	41 （ 46.1% ）	44 （ 49.4% ）	4 （ 4.5% ）
令和2年	125	71 （ 56.8% ）	28 （ 39.4% ）	38 （ 53.5% ）	5 （ 7.1% ）

注　1　住宅火災件数欄の（　）内は、建物火災件数との割合である。
　　2　専用住宅欄・共同住宅欄・併用住宅欄の（　）内は、住宅火災件数との割合である。

第6-4図　　住宅火災の発生状況



(ｲ) 損害額の状況

住宅火災の損害額は第6-6表のとおりで、建物火災損害額の55.7%を占めている。

過去３年間の平均は137,517千円（専用住宅108,308千円、共同住宅25,887千円、併用住宅3,322千円）である。

第6-6表　　住宅火災の損害額状況

件数／年	建物火災損害額（千円）	住宅火災損害額（千円）	専用住宅	共同住宅	併用住宅
平成30年	242,909	107,653 （ 44.3% ）	91,996 （ 85.5% ）	15,657 （ 14.5% ）	（　　）
令和元年	265,890	152,470 （ 57.3% ）	120,875 （ 79.3% ）	28,906 （ 19.0% ）	2,689 （ 1.8% ）
令和2年	273,861	152,427 （ 55.7% ）	112,052 （ 73.5% ）	33,099 （ 21.7% ）	7,276 （ 4.8% ）

注　1　住宅火災損害額欄の（　）内は、建物火災損害額との割合である。
　　2　専用住宅欄・共同住宅欄・併用住宅欄の（　）内は、住宅火災損害額との割合である。

(ｳ) 出火原因及び発火源・経過

住宅火災の出火原因と主な発火源・経過は第6-7表のとおりで、出火原因はたばこ、配線関係が最も多くそれぞれ12件で、住宅火災全体の16.9%ずつを占めている。

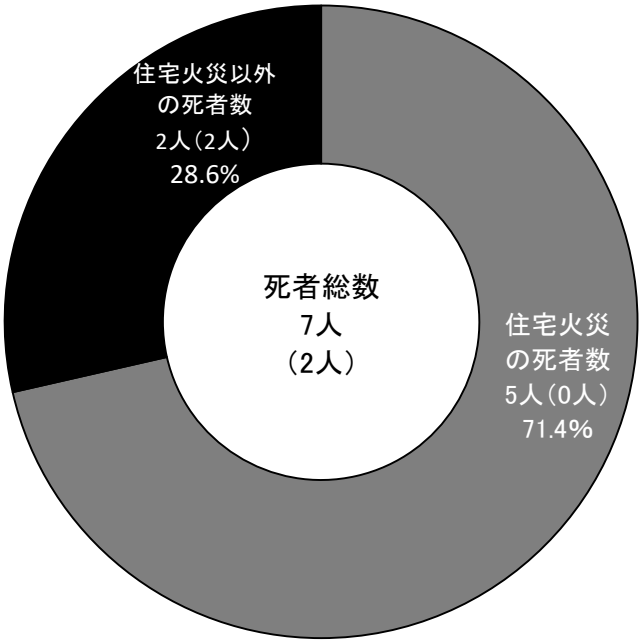
第6-7表　　住宅火災の出火原因及び発火源・経過

原因	経　　過	平成30年	令和元年	令和2年
こんろ	放置する、忘れる	2	10	8
	可燃物が動いて火源に触れる	4	2	2
	過熱する		1	
	引火する	7		
	考え違いにより使用を誤る	3		1
	伝導過熱する			
	その他	1	3	
	計	17	16	11
たばこ	不適当なところに捨て置く	4	3	5
	火源が転倒落下する	6	3	4
	可燃物が火源の上に転倒落下する	1		
	可燃物が動いて火源に触れる			
	容器から火種がこぼれる			
	残り火の処置が不十分			2
	その他	1	2	1
	計	12	8	12
ストーブ	可燃物が動いて火源に触れる	2	4	3
	輻射を受けて発火する	1		
	可燃物が火源の上に転倒落下する			
	考え違いにより使用を誤る	1		
	その他	2	2	4
	計	6	6	7
配線関係	絶縁劣化による発熱		2	1
	半断線により発熱	1	2	2
	金属の接触部が過熱する	4	4	3
	電線が短絡する	1	4	1
	スパークする		2	4
	その他		4	1
	計	6	18	12
そ　の　他		22	23	22
放火（疑い含む）		13	18	7
合　　計		76	89	71

(I)　死者発生状況

火災による死者のうち、住宅火災による死者数は第6-5図のとおりで、死者全体の71.4%を占めている。なお、図の（　）内は、放火自殺者の数である。

第6-5図　　住宅火災の死者発生状況



a　年齢別死者発生状況

年齢別による死者は第6-8表のとおりで、高齢者（65歳以上）の死者が4人（80%）である。

第6-8表　　住宅火災の年齢別死者発生状況

	0歳 ～ 5歳	6歳 ～ 10歳	11歳 ～ 20歳	21歳 ～ 64歳	65歳 ～	不明	計	全死者数
平成30年					1		1	2
令和元年				4	4		8	9
令和2年				1	4		5	7

b　死亡に至った経過状況

死亡に至った経過状況は第6-9表のとおりである。

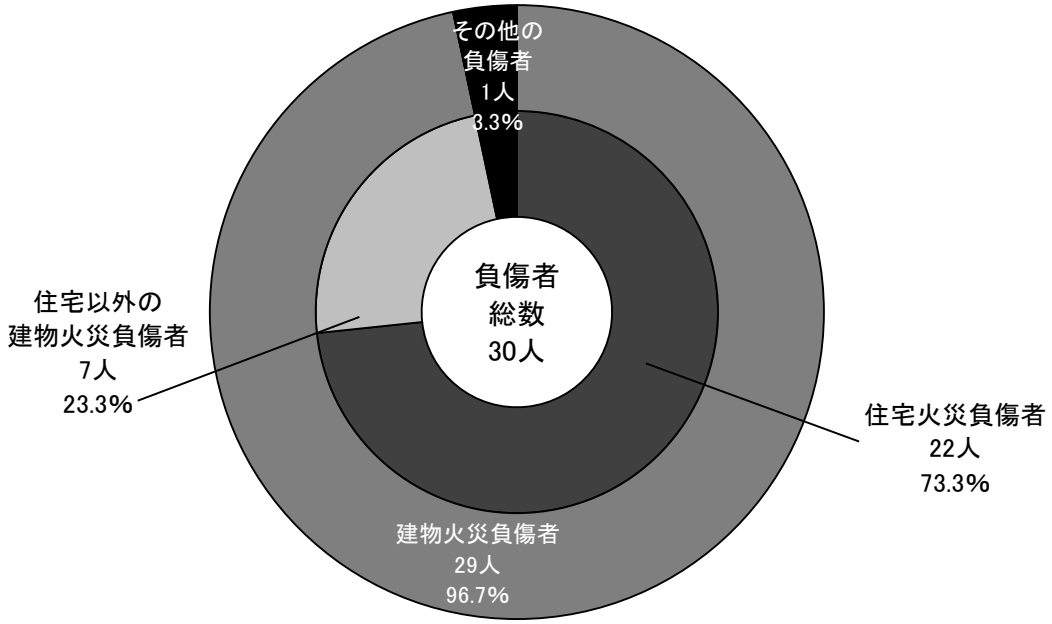
第6-9表　　住宅火災の死者発生経過状況

	熟睡	泥酔	逃げ遅れ	身体不自由	着衣着火	放火	その他	計	全死者数
平成30年			1					1	2
令和元年			1	2		1	4	8	9
令和2年					1		4	5	7

(ｵ)　負傷者発生状況

火災による負傷者のうち、住宅火災による負傷者は第6-6図のとおりで、負傷者全体の73.3%を占めている。

第6-6図　　住宅火災の負傷者発生状況



a　年齢別負傷者発生状況

年齢別による負傷者は第6-10表のとおりで、高齢者（65歳以上）が8人（36.4%）である。

第6-10表　　住宅火災の年齢別負傷者発生状況

	0歳 ～ 5歳	6歳 ～ 10歳	11歳 ～ 20歳	21歳 ～ 64歳	65歳 ～	計	全負傷者数
平成30年			4	16	9	29	48
令和元年		1		6	7	14	20
令和2年	1		1	12	8	22	30

b　負傷に至った経過状況

負傷に至った経過状況は第6-11表のとおりで、「煙を吸う」が最も多く11人（50.0%）となっている。

第6-11表　　住宅火災の負傷に至った経過状況

	平成30年	令和元年	令和2年
火炎にあおられる	16	10	9
煙を吸う	12	1	11
放射熱		1	1
飛散物	1	1	1
転落負傷		1	
その他			
計	29	14	22
全負傷者数	48	20	30

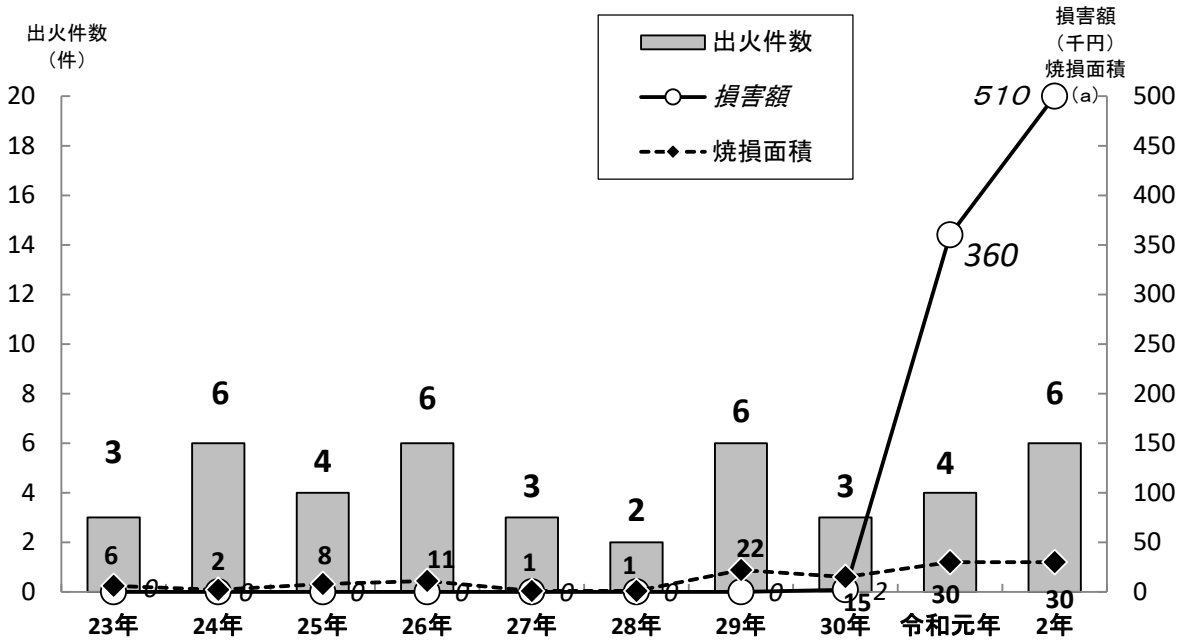
(2)　林野火災

ア　発生状況

林野火災は6件で、前年に比べると2件増加している。

過去10年間の推移は第6-7図のとおりで、平均は出火件数4.3件、損害額86.2千円、焼損面積12.6ａである。

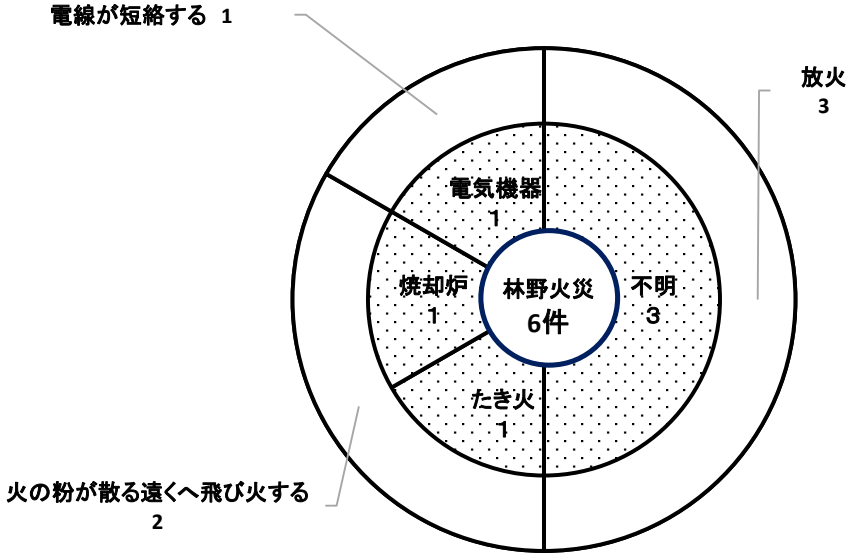
第6-7図　　林野火災の推移（過去10年間）



イ　出火原因及び発火源・経過

林野火災の出火原因及び主な発火源・経過は第6-8図のとおりである。

第6-8図　　林野火災の出火原因及び発火源・経過



ウ　出火箇所の状況

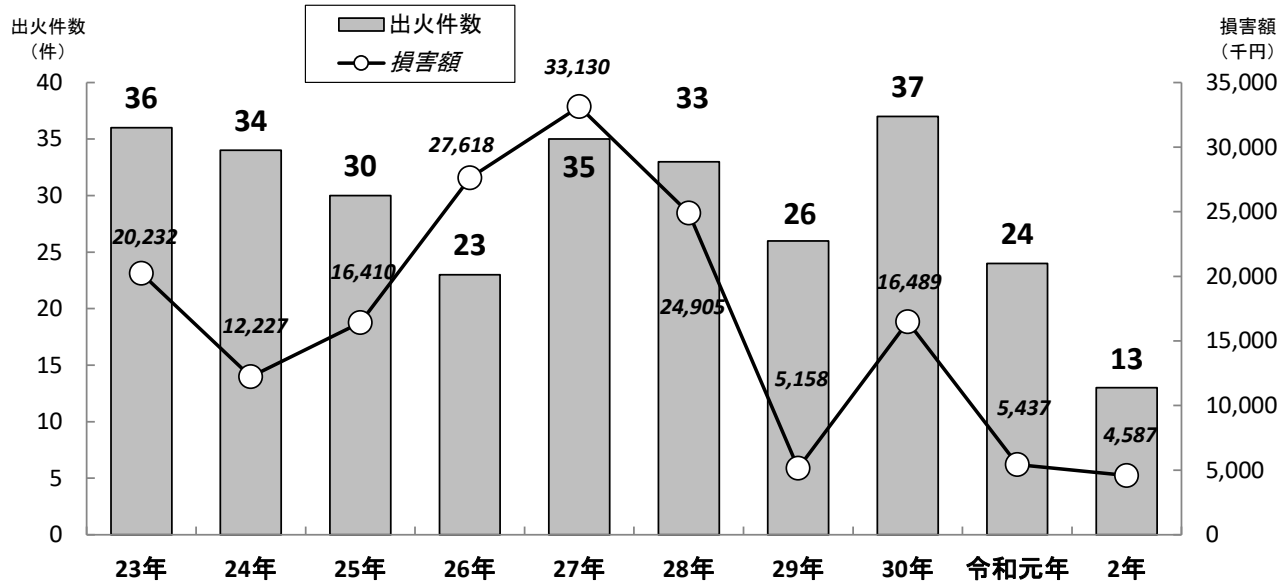
林野火災の出火箇所は、天然林5件、人工林1件となっている。

(3)　車両火災

ア　発生状況

車両火災は13件で、前年に比べると11件減少している。
過去10年間の推移は第6-9図のとおりで、平均は出火件数29.1件、損害額16,669千円である。

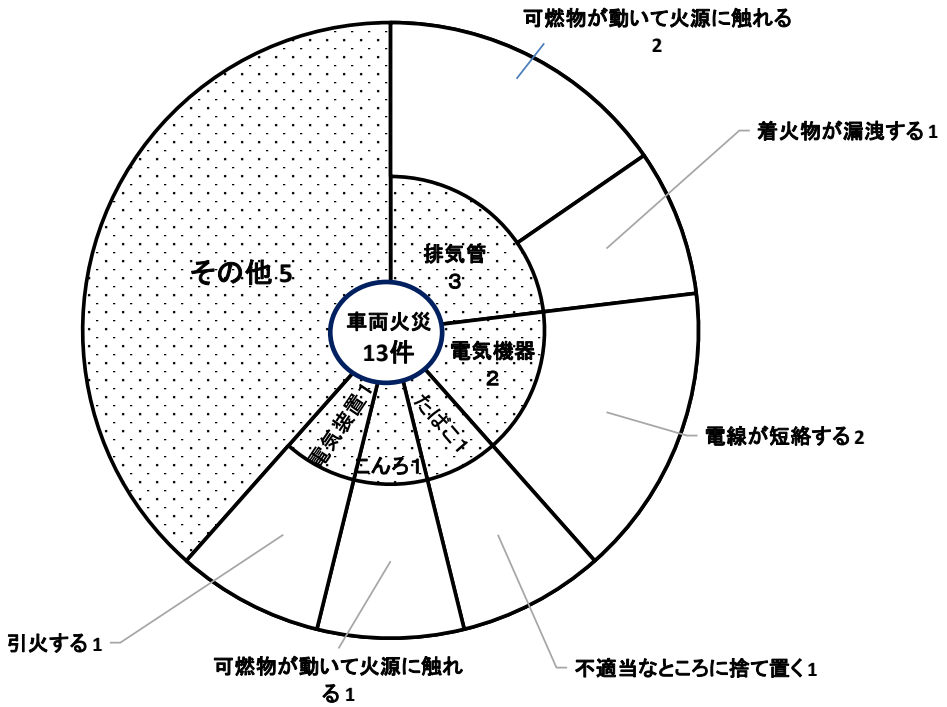
第6-9図　　車両火災の推移（過去10年間）



イ　出火原因及び発火源・経過

車両火災の出火原因及び主な発火源・経過は第6-10図のとおりで、排気管が3件(23.1%)と最も多く、次いで電気機器が2件（15.4%)となっている。

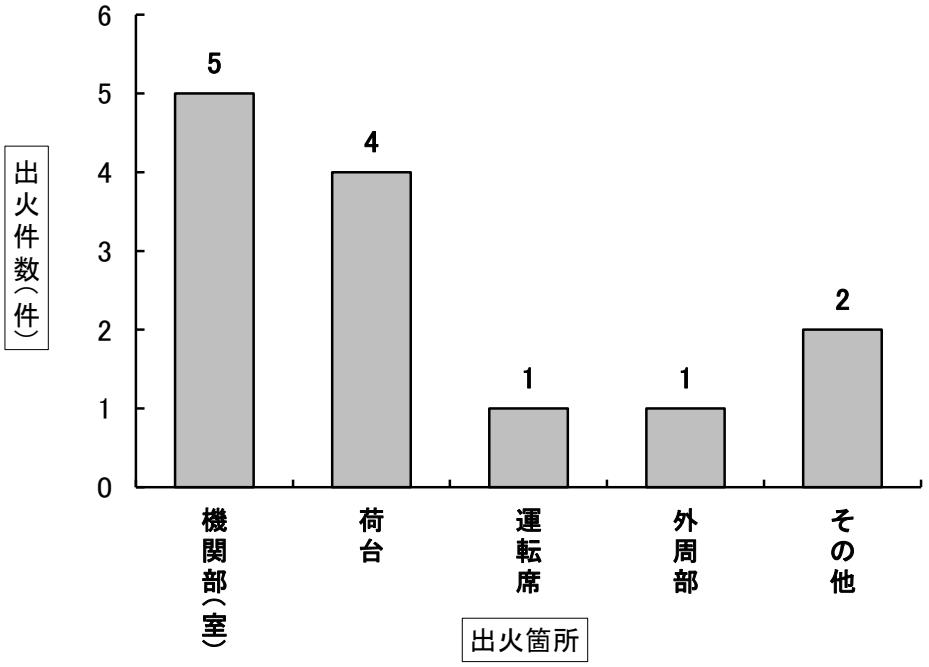
第6-10図　　車両火災の出火原因及び発火源・経過



ウ　出火箇所の状況

車両火災の出火箇所は第6-11図のとおりで、機関部（室）が5件（38.5%）で最も多く、次いで荷台が4件（30.8%）となっている。

第6-11図　　車両火災の出火箇所の状況

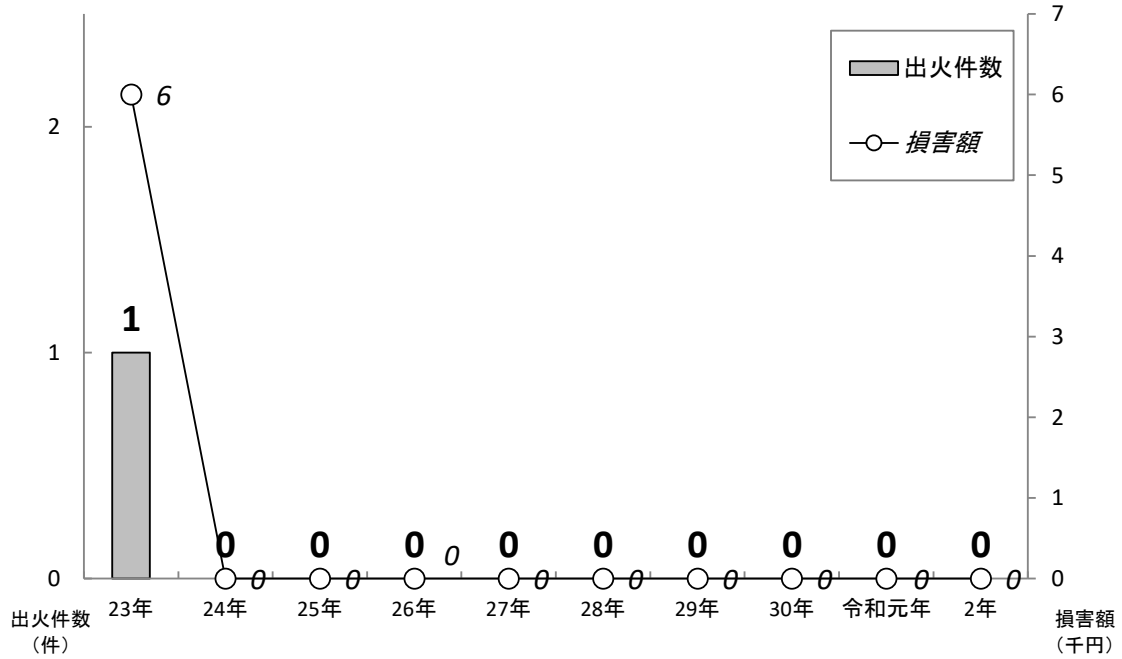


(4) 船舶火災

船舶火災は発生していない。

過去10年間の推移は第6-12図のとおりで、平均は出火件数0.1件、損害額0.6千円である。

第6-12図　　船舶火災の推移（過去10年間）

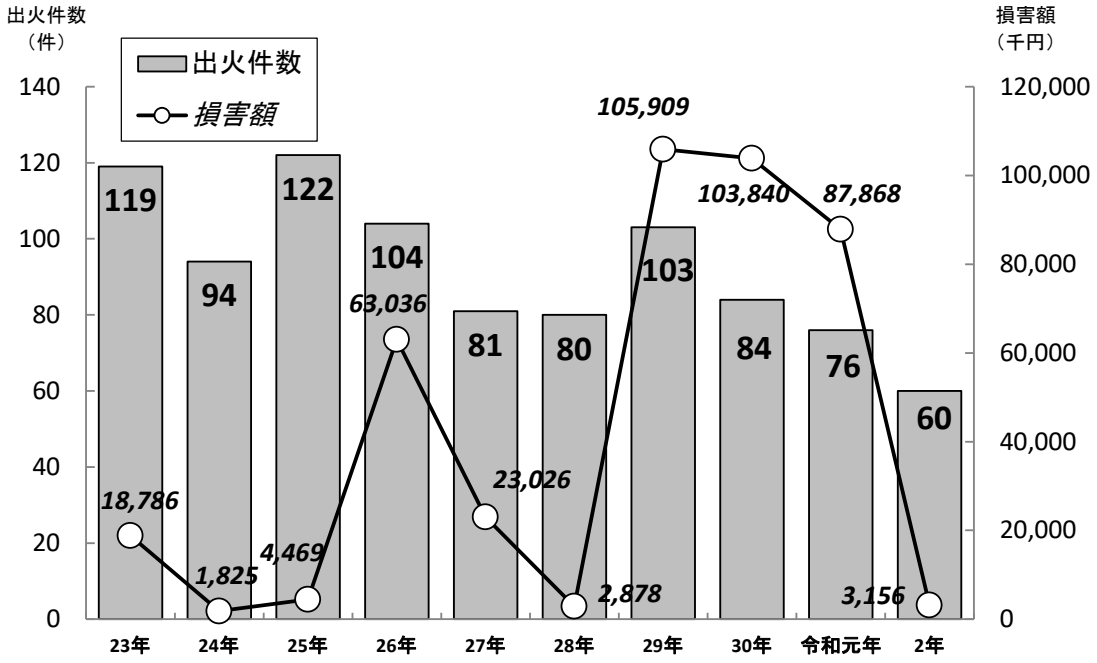


(5)　その他の火災

ア　発生状況

その他の火災は60件で、前年に比べると16件減少している。
過去10年間の推移は第6-13図のとおりで、平均は出火件数92.3件、損害額41,513千円である。

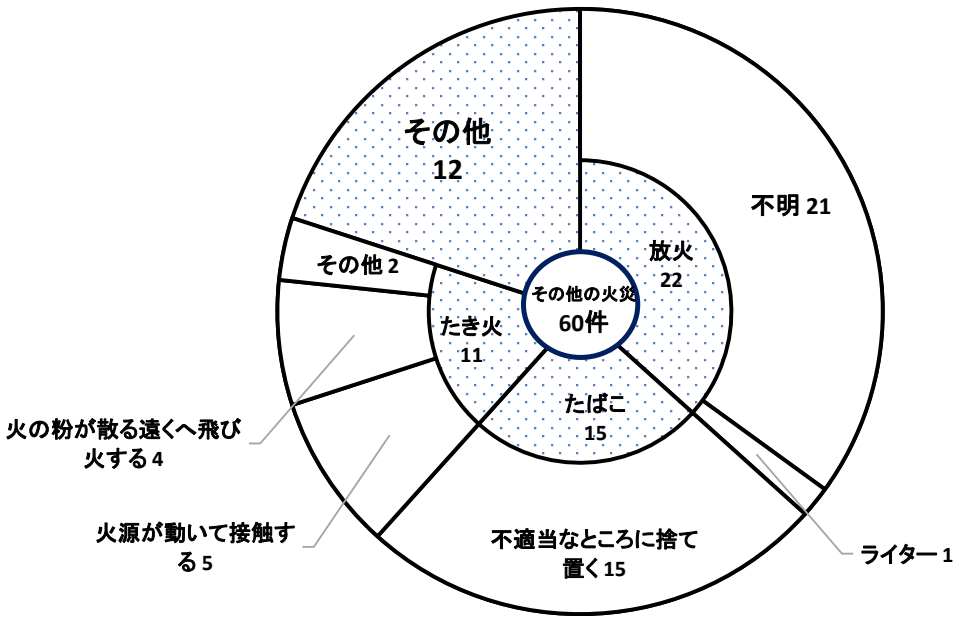
第6-13図　　その他の火災の推移（過去10年間）



イ　出火原因及び発火源・経過

その他の火災の出火原因及び主な発火源・経過は第6-14図のとおりで、放火（疑い含む）が最も多く22件（36.7%）、次いでたばこが15件（25.0%）、たき火が11件（18.3%）となっている。

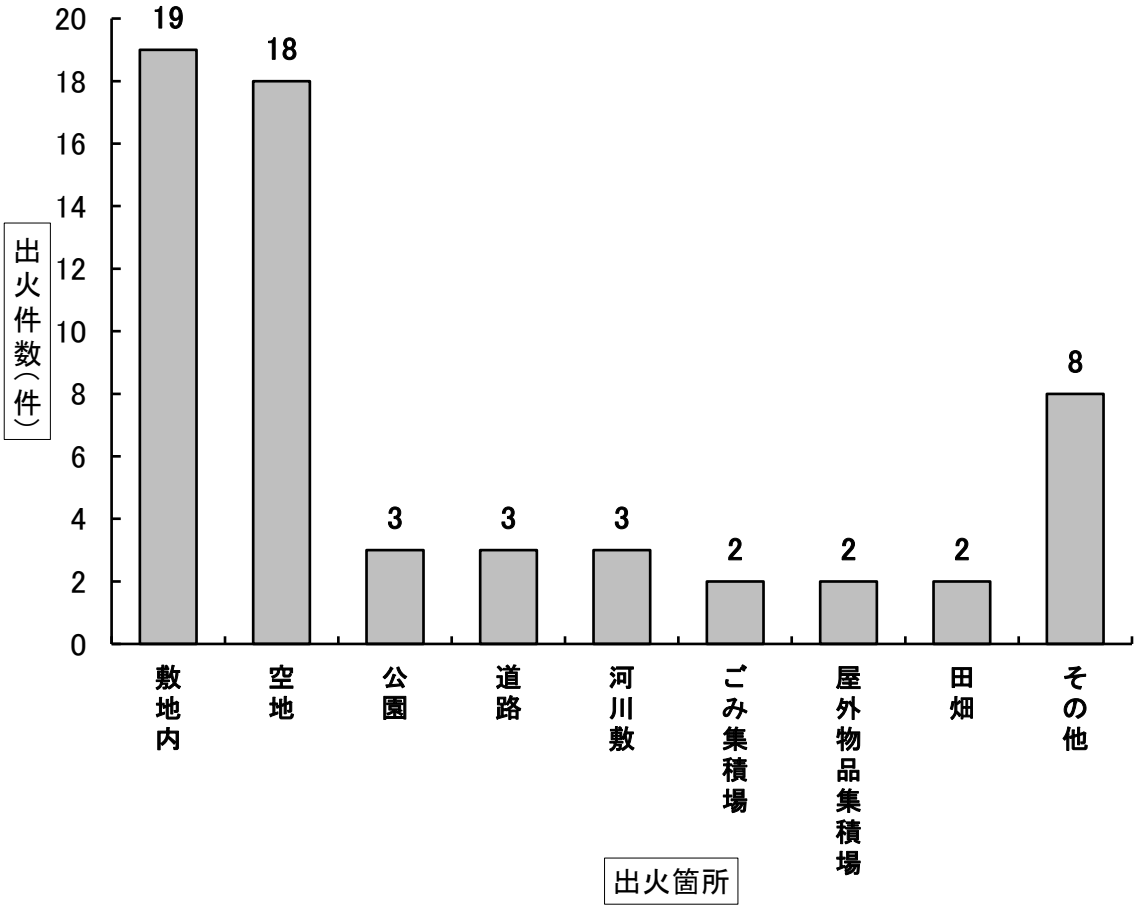
第6-14図　　その他の火災の出火原因及び発火源・経過



ウ　出火箇所の状況

その他の火災の出火箇所は第6-15図のとおりで、敷地内及び空地が合計で37件で、全体の61.7%を占めている。

第6-15図　　その他の火災の出火箇所の状況



7(1) 署所別火災発生状況

種別 / 署別		火災件数												焼損棟数					り災世帯				り災人員	死傷者		焼損面積			損害額（千円）								
		建物						建物以外							全焼	半焼	部分焼	ぼや		全損	半損	小損		死者	負傷者	建物		林野	合計	建物			林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	延焼	計	林野	車両	船舶	航空機	その他	計					計							床面積（㎡）	表面積（㎡）	（a）		小計	建物	収容物						
累計		204	125	16	2	26	81		79	6	13			60	152	21	2	36	93	94	21	5	68	197	7	30	2,115	190	30	282,114	272,981	185,992	86,989	500	5,088			3,545	
中央署	計	47	36	5		10	21		11					11	44	5		15	24	25	4	3	18	48	3	12	506	60		52,715	52,412	46,977	5,435		80			223	
	本署	25	21	3		8	10		4					4	27	3		12	12	19	3	3	13	38	2	6	355	44		33,088	32,884	29,795	3,089					204	
	蘇我	10	6	1		1	4		4					4	7	1		1	5	2	1		1	3	1		121	1		19,103	19,084	16,791	2,293					19	
	宮崎	4	3				3		1					1	3				3	2			2	4		3	1			212	212	200	12						
	生浜	5	3	1			2		2					2	4	1		1	2	1			1	1		3	26	15		301	221	186	35		80				
	臨港	3	3			1	2								3			1	2	1			1	2			3			11	11	5	6						
花見川署	計	40	27	6	1	6	14		13		2			11	38	10	1	7	20	23	6	1	16	45		7	966	56		134,084	129,080	71,003	58,077		3,150			1,854	
	本署	18	10	1		3	6		8		1			7	12	2		3	7	4	1		3	9		2	300	31		15,956	13,376	12,294	1,082		871			1,709	
	幕張	8	6	3		2	1		2					2	9	5		2	2	5	2	1	2	12		4	388			99,428	99,327	48,510	50,817					101	
	畑	6	4			1	3		2		1			1	5			1	4	4	1		3	7			18	1		2,475	396	132	264		2,079				
	作新台	8	7	2	1		4		1					1	12	3	1	1	7	10	2		8	17		1	260	24		16,225	15,981	10,067	5,914		200			44	
稲毛署	計	23	11	1	1	4	5		12		4			8	12	1	1	4	6	13	3		10	36		1	208	13		17,665	16,918	13,198	3,720		734			13	
	本署	22	10	1	1	4	4		12		4			8	11	1	1	4	5	12	3		9	32		1	208	13		17,662	16,915	13,198	3,717		734			13	
	西千葉	1	1				1								1				1	1			1	4						3	3		3						
若葉署	計	44	19	2		4	13		25	6	5			14	23	2		7	14	18	5	1	12	37	2	4	238	56	30	32,984	30,819	25,809	5,010	500	520			1,145	
	本署	7	2			1	1		5	1	1			3	2			1	1	1			1	5				12		309	48	28	20		158			103	
	桜木	5	5			2	3								5			2	3	3			3	4		2	6	4		1,932	1,932	1,011	921						
	大宮	2							2	1	1				2			1	1	1			1	1	1			6	17	649	28	28		500	121				
	都賀	6	5	1			4		1		1				7	1		2	4	7	2	1	4	16		1	151	34		25,837	25,681	23,819	1,862		150			6	
	泉	14	2	1			1		12	3	2			7	2	1			1							1	15		13	1,375	267	104	163		91			1,017	
	殿台	10	5			1	4		5	1				4	5			1	4	6	3		3	11	1		66			2,882	2,863	819	2,044					19	
緑署	計	16	11	2		1	8		5		2			3	14	3		2	9	5	2		3	10	1	5	175	4		27,391	26,787	24,778	2,009		604				
	本署	6	5	1		1	3		1		1				7	1		2	4	3	1		2	8	1	2	124	2		26,521	25,919	24,181	1,738		602				
	誉田	2	1				1		1					1	1				1							1		1		71	71	2	69						
	土気	5	3				3		2		1			1	3				3	1			1	1		1		1		12	10	8	2		2				
	越智	3	2	1			1		1					1	3	2			1	1	1			1		1	51			787	787	587	200						
美浜署	計	34	21			1	20		13					13	21			1	20	10	1		9	21	1	1	22	1		17,275	16,965	4,227	12,738					310	
	本署	2	2				2								2				2	1			1	4						97	97		97						
	高浜	14	9			1	8		5					5	9			1	8	6	1		5	9	1	1	22			16,542	16,542	3,960	12,582						
	打瀬	18	10				10		8					8	10				10	3			3	8				1		636	326	267	59					310	

7 (2) 原因別火災発生状況表

項目 / 署別月別	計	一般火気													電気関係																									危険物	LPG				都市ガス					車両					高温の個体				放火	放火の疑い	火遊び	放火、火遊び以外で無意識に火をつける	不明	その他						
		たばこ	たき火	ごみ焼却炉の火の粉	ゴミ焼却炉・代用焼却炉	ライター	ローソク	火のついた紙	火のついたゴミ	枯れ草焼き	ベルト	マッチ	線香	炭火	電気ストーブ・火鉢（開放式）	屋内配線	配線接触部	その他の配線器具	その他の配線	屋外線	溶接器	電子ジャー炊飯器	その他移動可能な電熱器	その他の固定の電熱器	リチウム電池	オーディオ機器	電子レンジ	冷暖房機	扇風機	スポットライト	看板灯	小型トランス	コンデンサー（低圧）	コンデンサー（高圧）	その他の電気装置	コード	器具付きコード	スイッチ	プラグ	テーブルタップ	石油・ガソリンストーブ（開放式）	ガスこんろ	簡易型ガスこんろ（カセット型）	溶接機・切断機	バーナー	ハンドトーチ	ガスこんろ	ガステーブル	ガスバーナー	ガスロースター	瞬間湯沸器	蓄電池	交通機関内配線（イグニッションコイル）	交通機関内配線（その他）	金属と金属との衝撃火花	その他の火花（個体の衝撃摩擦による）	高温気体ー排気管	軸受	高温気体ー排気管	溶融金属	溶融片						七輪こんろ	火ばち	かまど	その他の自然発火し易い油類	取灰	綿・ふとん類	その他
署累計	204	35	12	1	1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	5	3	4	2	1	1	1	1	2	1	8	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	3	1	1	3	4	4	1	3	1	1	1	3	7	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	2	1	28	8	3	1	3	2	1	1	1	2	1	1
月累計	204	35	12	1	1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	5	3	4	2	1	1	1	1	2	1	8	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	3	1	1	3	4	4	1	3	1	1	1	3	7	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	2	1	28	8	3	1	3	2	1	1	1	2	1	1
中央署	47	11	2				2		1			1			2	1	1	2							1							1			1	1				1	1	1		1			2	1		1								1		1	1	3	1	1	1	1	1			1					
花見川署	40	11	2										1	1	1	1	3				1				1			1			1				1	1		1		1		2					1	1		1						1			1		3	1								1			
稲毛署	23	4	1										1			1							1			1									1					1			1									1				2		1			3	2	1		1							
若葉署	44	4	6	1		1				1										1	1			1		2										1			1	1	2					1	1	2				1	1	1	1						7	2	1		1	1				1			
緑署	16	3			1			1	1							1									1		1							1									1				1													1	1					1				1	
美浜署	34	2	1								2					1						1		1	3				1	2			1					1	1	1							2														11	1							1			1
1月	19	2	1								1				3	1							1																1		2						2														4					1						
2月	21	4	1										1												1									1	1					1	1						2	1												1	5	1									
3月	27	4	5						1	1				1	1										3						1			1					1								1		1									1			2	1							1			1
4月	20		1												1			1					1		1												1		1			1					1										1				6	1	1			1				1		
5月	15	2	1		1								1			1	1																1		1							1																		1	1	1		1					1		
6月	10																1								1											1				1																					2	1			1							
7月	13	1				1	1	1														1				1	1					1												1		1					1			1					1										
8月	19	7	2	1																					1														1											1						1			2		1	1	1							
9月	10	1																	1		1			1				1		1												1				1	1													1										
10月	17	3									1					1	1	1							1				1	1					1	1								1												1					2	1										
11月	13	3	1				1													1																											1	1			1					1					2						1				
12月	20	8							1			1					1																					1		1		1														1			1			2						1			1	

7(3) 原因別・時間別及び覚知別火災発生状況

項目	計	時間帯																							覚知別									焼損面積			損害額（千円）							
		0～時	1～	2～	3～	4～	5～	6～	7～	8～	9～	10～	11～	12～	13～	14～	15～	16～	17～	18～	19～	20～	21～	22～	23～	一（IP）九	一（NTT）九	一（携帯）九	警察電話	加入	加（携帯）入	駆け付け	事後聞知	その他	建物床（㎡）	建物表（㎡）	林野（a）	総数	建物	林野	船舶	航空機	車両	その他	爆発
項目	計	204	8	1	6	5	4	4	3	8	8	10	16	18	6	10	15	19	6	12	8	8	9	10	5	5	24	16	109	12	4	1		36	2	2,115	190	30	282,114	272,981	500			5,088	3,545	
一般火気	たばこ	35	3			1	3					2	2	1	2	2	3	2	2	1	1	1	3	3	1	2	5	3	21	3				2	1	403	4		17,856	15,758				2,080	18	
	たき火	12											4	1		2	1	2		1					1		1		10			1						17	1,517		500				1,017	
	ゴミ焼却炉の火の粉	1															1												1																	
	ゴミ焼却炉・代用焼却炉	1																1									1																			
	ライター	1						1																					1										198	198						
	ローソク	2																1							1				2							42			6,019	6,019						
	火のついた紙	1																					1											1												
	火のついたゴミ	2									1		1														1		1							25	15		544	83				461		
	枯れ草焼き	1																1											1																	
	ベルト	2				1										1															1			1					605	605						
	マッチ	1											1														1									1			13	13						
	線香	2						1								1												1	1							18	1		364	364						
	炭火	1															1										1												18	18						
電気関係	電気ストーブ・火鉢（開放式）	5	1							1								1					1	1					3					2		301	26		46,861	46,609				221	31	
	屋内配線	3			1									1				1											2		1						1	30		817	817						
	配線接触部	4								1			1											2					2					2		22				585	585						
	その他の配線器具	2						1											1									2											1,002	1,002						
	その他の配線	1															1												1										1,028	1,009					19	
	屋外線	1																1											1								4		9	9						
	溶接器	1																		1									1										378	378						
	電子ジャー炊飯器	1													1																			1					3	3						
	その他移動可能な電熱器	2	1																			1							2							15			255	247					8	
	その他の固定の電熱器	1												1														1										97	97						
	リチウム電池	8				1							1	2	1			1		1						1	1		4					3		2		3	1,771	65				12	1,694	
	オーディオ機器	1														1																		1					3	3						
	電子レンジ	1																						1										1					2	2						
	冷暖房機	1											1																1										5	5						
	扇風機	1								1																		1								21			4,016	4,016						
	スポットライト	2									1		1															1						1					14	14						
	看板灯	1																				1								1									10						10	
	小型トランス	1															1																	1												
	コンデンサー（低圧）	1																			1								1																	
	コンデンサー（高圧）	1								1																			1										80	80						
	その他の電気装置	2												1										1				1						1					82	2				80		
	コード	3									1			2															3							54			16,661	16,647					14	
	器具付きコード	1	1																															1					1	1						
	スイッチ	1																		1														1												
	プラグ	3								1	1		1														1		2							122	2		14,093	14,093						
	テーブルタップ	4								1	1		1							1									1	1				2		58	9		5,892	5,892						
危険物	石油・ガソリンストーブ（開放式）	4									1			1			1			1							1	1	2										216	216						
LPG	ガスこんろ	1																	1									1								4			225	225						
	簡易型ガスこんろ（カセット型）	3												1						1		1							1					2		264	2		12,721	12,696				20	5	
	溶接器・切断機	1																							1				1																	
	バーナー	1																				1						1											50	50						
	ハンドトーチ	1																1																1			1		2	2						
都市ガス	ガスこんろ	3		1																1	1						1		2							153	34		32,884	32,878					6	
	ガステーブル	7			2													1			2		1			1		1	4	2						3	1		1,265	1,265						
	ガスバーナー	1																					1							1						10			8,588	8,588						
	ガスロースター	1																						1			1									4			1,287	1,287						
	瞬間湯沸器	1	1																										1							10			185	185						
車両	蓄電池	1											1																1										4					4		
	交通機関内配線（イグニッションコイル）	1												1															1										150					150		
	交通機関内配線（その他）	1						1																					1										158					158		
	金属と金属との衝撃火花	1																	1										1																	
	その他の火花（個体の衝撃摩擦による）	1										1															1												81					81		
	高温気体－排気管	3						1		1										1									3										1,500					1,500		
高温の個体	軸受	1									1																	1											34	34						
	高温気体－排気管	1																	1															1												
	溶融金属	2											1									1												2		1			1	1						
	溶融片	1																1																1												
放火		28	1		3	2		1		2	1	2		2	1	2	4	1		1	1	1	1	1		1	5	1	18	1	1			2		354	4	10	69,869	69,567					302	
放火の疑い		8										2	1			1		2				1	1				1		3	1	1			2					146	23					123	
火遊び		3																2			1						1		1	1									6	6						
放火、火遊び以外で無意識に火をつける		1															1												1							1			136	136						
不明		3												2											1		1		1					1		99	50		9,934	9,734					200	
その他	七輪こんろ	2				1			1																				2								6		149	28				121		
	火ばち	1															1																	1			1		1	1						
	かまど	1																			1									1															
	その他の自然発火し易い油類	1										1																						1					11,910	11,910						
	取灰	2											1		1														2							127			9,548	9,250				200	98	
	綿・ふとん類	1									1																								1											
	その他	1																		1														1					265	265						

7(4) 火 災 の 推 移 状 況

（昭和24年～令和2年）

年別	出火件数（件）	人口（万人）	出火率	損害状況 焼損棟数（棟）	焼損床面積（㎡）	損害額（円）	死者（人）	負傷者（人）
昭和 24	33	12.5	2.6	52	3,488	26,745,312	1	0
25	40	13.3	3.0	36	1,182	4,493,000	1	0
26	44	13.4	3.3	57	3,405	244,772,000	0	3
27	38	13.6	2.8	40	1,739	1,230,000	0	4
28	41	15.1	2.7	36	779	2,291,000	0	5
29	76	17.5	4.3	60	2,485	2,383,000	0	8
30	85	19.7	4.3	61	2,991	14,558,000	1	8
31	111	20.4	5.4	99	2,325	29,585,000	0	5
32	112	21.4	5.2	100	2,569	48,310,000	2	15
33	94	23.3	4.0	77	3,626	37,339,000	2	4
34	88	24.4	3.6	79	2,954	40,287,000	1	11
35	100	24.1	4.1	82	3,430	38,322,000	2	7
36	129	25.6	5.0	50	7,641	13,812,000	4	9
37	162	26.9	6.0	126	3,364	48,896,000	0	11
38	222	29.5	7.5	129	8,823	122,604,000	2	21
39	218	31.5	6.9	125	3,822	88,602,000	2	20
40	262	33.2	7.9	128	4,652	97,331,000	4	26
41	246	36.2	6.8	160	5,153	52,989,000	1	11
42	288	38.5	7.5	200	6,370	79,974,000	1	27
43	320	42.0	7.6	238	7,137	83,799,000	10	36
44	340	46.7	7.3	210	5,151	166,799,000	5	24
45	362	48.2	7.5	240	10,719	296,562,000	18	30
46	389	51.6	7.5	276	15,420	1,753,563,000	5	102
47	339	54.4	6.2	295	19,728	350,042,000	8	72
48	478	58.4	8.2	332	8,942	415,958,000	12	49
49	392	62.6	6.3	261	6,138	461,582,000	5	47
50	377	65.9	5.7	242	6,060	763,049,000	10	45
51	375	68.0	5.6	290	6,235	313,163,000	5	32
52	346	70.1	4.9	253	6,120	460,435,000	12	37
53	419	71.8	5.8	297	10,051	708,552,000	12	44
54	458	73.6	6.2	320	9,217	1,117,560,000	21	45
55	291	74.6	3.9	378	5,528	565,104,000	9	35
56	362	75.5	4.8	292	5,422	422,409,000	5	28
57	373	76.1	4.9	242	5,480	474,121,000	6	45
58	324	77.2	4.2	221	5,273	653,827,000	8	30
59	343	78.2	5.9	298	6,259	795,286,000	5	37
60	333	79.0	4.2	293	5,932	584,805,000	6	48
61	335	79.8	4.2	243	5,453	626,188,000	7	34
62	293	80.6	3.6	231	3,715	450,175,000	7	34
63	355	81.6	4.3	308	6,130	887,597,000	13	37
平成 元	288	82.3	3.5	254	4,270	479,883,000	9	34
2	370	82.8	4.5	264	4,144	497,788,000	6	37
3	378	83.4	4.6	273	6,030	1,125,923,000	2	42
4	364	84.3	4.3	285	4,951	650,045,000	11	37
5	395	85.1	4.6	263	5,502	673,725,000	14	67
6	405	85.4	4.7	329	7,802	852,364,000	13	44
7	457	85.7	5.3	300	6,916	685,969,000	14	55
8	403	86.0	4.7	268	6,974	813,388,000	7	50
9	410	86.4	4.7	296	5,839	670,226,000	14	51
10	329	87.2	3.8	274	5,092	464,328,000	15	51
11	383	88.1	4.4	274	6,585	1,010,566,000	12	64
12	369	88.9	4.2	226	4,692	552,004,000	14	50
13	444	89.7	4.9	294	7,028	712,681,000	15	64
14	418	90.5	4.6	265	4,654	584,758,000	12	63
15	366	91.4	4.0	292	6,400	630,600,000	12	78
16	385	91.9	4.2	307	7,368	684,865,000	15	62
17	348	92.5	3.8	229	4,147	474,082,000	14	80
18	323	93.1	3.5	223	4,015	496,228,000	6	68
19	366	93.8	3.9	259	3,394	286,577,000	9	50
20	310	94.9	3.3	228	5,348	381,556,000	2	71
21	316	95.6	3.3	216	5,575	684,774,000	6	57
22	317	96.3	3.3	224	5,468	418,089,000	12	38
23	316	96.3	3.3	187	5,414	446,250,000	12	39
24	295	96.3	3.1	197	3,694	401,041,000	13	40
25	330	96.2	3.4	220	4,059	510,491,000	13	55
26	300	96.3	3.1	206	3,156	381,765,000	5	78
27	279	96.7	2.9	211	3,314	349,203,000	8	44
28	265	97.3	2.7	182	1,857	225,781,000	7	39
29	263	97.4	2.7	166	3,036	339,945,000	11	33
30	261	97.5	2.7	164	2,237	363,240,000	2	48
令和 元	258	97.8	2.6	219	4,005	363,247,000	9	20
2	204	98.1	2.1	152	2,115	282,114,000	7	30

火 災 統 計

令和3年6月発行
編集発行　千葉市消防局予防部予防課
千葉市中央区長州1-2-1
電話　043-202-1663　FAX　043-202-1669
E-Mail　yobo.FPP@city.chiba.lg.jp